

今泉友編  
正友輯

修身  
小學經語摘要  
卷四

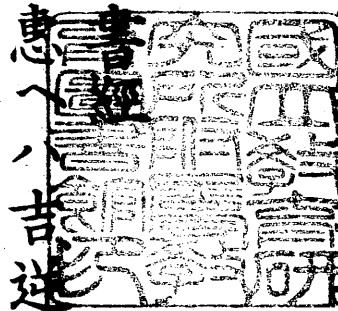
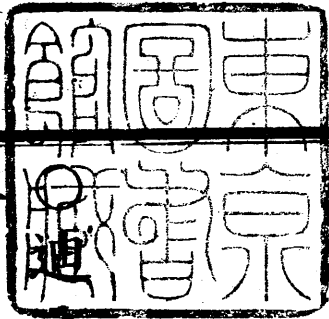
176  
3  
141

館誌書會育教本日大			
四	三	一	一
册	號	架	函

K 111.1  
4

脩身小學經語摘要卷之四

新保正與校閱  
今泉正友編輯



王

○戒ノヨ、無虞ニ倣戒シテ、法度ヲ失フヲ罔  
レ、益

○逸ニ遊フヲ罔レ、樂ニ淫ルヲ罔レ、邪ヲ去  
テ疑フヲ勿レ、疑ハシキ謀ハ成スヲ勿レ、益

○罪ノ疑ハシキハ惟レ輕クシ、功ノ疑ハシキハ惟レ重クス、皋陶

○克ク邦ニ勤メ、克ク家ニ儉シ、自ラ滿假セズ、惟レ汝ノ賢、汝惟レ矜ラサレ、天下汝ト能ヲ争フヲ莫シ、汝惟レ伐ラサレ、天下汝ト功ヲ争フヲ莫シ、帝舜

○惟レ精惟レ一ニシテ、允ニ厥中ヲ執レ、帝舜

○瞽ルヲ無キノ言ハ聽クヲ勿レ詢ハサルノ謀ハ庸ルヲ勿レ、帝舜

○惟レ口好ヲ出シ我ヲ興ス、帝舜

○惟レ徳天ヲ動カス、遠トシテ届ラサルヲ無シ、益

○滿ハ損ヲ招キ、謙ハ益ヲ受ク、時レ乃チ天ノ道ナリ、益

○面リ從ヒ、退キテ後ニ言フヲ有ル無レ、帝舜

○聲色ヲ通ツケス、貨利ヲ殖メス、仲虺

○過ヲ改ムルヲ吝カナラス、仲虺

○徳日ニ新ナレハ、萬邦惟レ懷キ、志自ラ滿

レハ、九族乃チ離ル、仲虺

○義ヲ以テ事ヲ制シ、禮ヲ以テ心ヲ制スレハ、裕ヲ後昆ニ壘ル、仲虺

○人已レニ若ク、莫シト謂ヘルモノハ、ハヒフ、問ヲ好メハ裕ニ、自ラ用レハ小ナリ、仲虺

○厥終リヲ慎ム、唯レ其始ニセヨ、仲虺

○天道ハ善ニ福シ、淫ニ禍ス、湯王

○彛ニ匪ルニ從フ、無レ、悖淫ニ即ク、無レ、湯王

○愛ヲ立ルハ、唯レ親敬ヲ立ルハ、唯レ長、伊

尹

○人ト與ニシテ備ハラシ、ヲ求メス身ヲ檢シテ及ハサルカ、若シ伊尹

○惟レ上帝常ナラス、善ヲ作セハ之ニ百祥ヲ降シ、不善ヲ作セハ之ニ百殃ヲ降ス、伊尹

○習ヒ性ト成ル、伊尹

○天ノ作セル孽ハ、猶違ル可シ、自ラ作セル孽ハ、違カル可ラス、大甲

○高キニ升ルハ必ス下キヨリシ、遐キニ陟ルハ必ス適キヨリス、伊尹

○言汝ノ心ニ逆フ<sub>レ</sub>有リ<sub>レ</sub>、必ス諸ヲ道  
ニ求メヨ、言汝ノ志ニ遜フ<sub>レ</sub>有リ<sub>レ</sub>、必ス諸  
ヲ道ニ非サルニ求メヨ、伊尹

○慮ラスンハ胡ソ獲ン、爲サスンハ胡ソ成  
ラン、伊尹

○徳惟レ一ナレハ、動テ吉ナラサル<sub>レ</sub>罔シ、  
徳二三ナレハ、動テ凶ナラサル<sub>レ</sub>罔シ、伊尹

○自ラ廣シトシ、以テ人ヲ狹シトスル<sub>レ</sub>無  
レ、伊尹

○人ハ惟レ舊キヲ求ム、器ハ舊キヲ求ムル

ニ非ス、遜任

○老成人ヲ侮ル<sub>レ</sub>無レ、孤有<sub>レ</sub>如<sub>レ</sub>弱シトス  
ル<sub>レ</sub>無レ、盤庚

○欽マサル<sub>レ</sub>有ル<sub>レ</sub>罔レ、貨寶ヲ總ムル<sub>レ</sub>  
無レ、生々シテ自ラ庸シアレ、盤庚

○惟レ木繩ニ從ヘハ正シ、傳説

○惟レ口羞ヲ起シ、惟レ甲冑戎ヲ起ス、傳説

○善ヲ慮テ以テ動キ、動グ<sub>レ</sub>惟レ厥レ時ニ  
セヨ、傳説

○其善ヲ有スレハ、厥善ヲ喪フ、其能ニ矜レ

ハ、厥ノ功ヲ喪フ、傳説

○惟レ事ヲ事トスレハ、乃チ其レ備ヘ有リ、備ヘ有レハ患無シ、傳説

○寵ヲ啓テ侮ヲ納ル、一無レ、過ヲ耻テ非ヲ作ス、一無レ、傳説

○之ヲ知ル、一艱キニ非ス、之ヲ行フ、一惟レ艱シ、傳説

○多聞ヲ求ムレハ、時レ惟レ事ヲ建ツ、古訓ヲ學ヘハ、乃チ獲ル、一有リ、傳記

○惟レ學ハ志ヲ遜リ、務メテ時ニ敏クスレ

ハ、厥ノ修ル、一乃チ來ル、允トニ茲レヲ懷ヘハ、道厥ノ身ニ積ル、傳説

○惟レ數ルハ學フノ半、始終ヲ念テ學ニ典ナレハ、厥ノ徳ノ修ル覺ル、一罔シ、傳記

○惟レ天地ハ萬物ノ父母、惟レ人ハ萬物ノ靈、武王

○カヲ同スレハ徳ヲ度リ、徳ヲ同スレハ義ヲ度ル、武王

○吉人善ヲ爲ス、惟レ日モ足ラストス、凶人不善ヲ爲ス、亦惟レ日モ足ラストス、武王

○徳ヲ樹ルハ滋ス<sub>レ</sub>ヲ務ム、惡ヲ除クハ本  
ヲ務ム、武王

○牝雞晨スル<sub>レ</sub>無シ、牝雞ノ晨スルハ惟レ  
家ノ索ルナリ、武王

○洪範ニ曰ク、恭ハ肅ヲ作シ、從ハ又ヲ作シ、  
明ハ哲ヲ作シ、聽ハ謀ヲ作シ、睿ハ聖ヲ作ス、  
○洪範ニ曰ク、庶民淫朋有ル<sub>レ</sub>無ク、人比徳  
有ル<sub>レ</sub>無キハ、惟レ皇ニ極ヲ作スナリ、

○洪範ニ曰ク、罔獨ヲ虐ケテ、高明ヲ畏ル、  
<sub>レ</sub>無レ、

○洪範ニ曰ク、人ノ能クスル<sub>レ</sub>有リ爲ル<sub>レ</sub>  
有ルハ、其行ヲ羞マシメテ、邦其レ昌ナリ、

○洪範ニ曰ク、好ミスル<sub>レ</sub>ヲ作ス<sub>レ</sub>有ル無  
レ、王ノ道ニ遵ヘ、惡ム<sub>レ</sub>ヲ作ス<sub>レ</sub>有ル無レ、  
王ノ路ニ遵ヘ、

○人物ヲ易トラス、惟レ其物ヲ徳トス、徳盛  
ナレハ狎レ侮ラス、君子ヲ狎レ侮レス、以  
テ其心ヲ盡ス<sub>レ</sub>罔シ、小人ヲ狎レ侮レハ、以  
テ其力ヲ盡ス<sub>レ</sub>罔シ、召公

○耳目ニ役セラレサレハ、百度惟レ貞シ、召

公

○人ヲ玩ヘハ徳ヲ喪ヒ、物ヲ玩ヘハ志ヲ喪  
ス、召公

○志ハ道ヲ以テ寧久言ハ道ヲ以テ接ル、召  
公

○無益ヲ作シテ有益ヲ害セサレハ、功乃チ  
成リ、異物ヲ貴テ用物ヲ賤シマサレハ、民乃  
チ足ル、召公

○夙夜或ハ勤メサルコト罔レ、細行ヲ矜タサ  
レハ、終ニ大徳ヲ累ハス、山ヲ爲ルコト九仞ニ

シテ、功一簣ニ虧ク、召公

○恪ミ慎テ克ク孝ニ、神人ヲ肅恭ス、成王

○乃チノ心ヲ盡シテ、康シテ逸豫ヲ好ムコト  
無レ、成王

○怨ハ大ニモ在ラス、亦小ニモ在ラス、惠フ  
ト惠ハサルト、懋ムルト懋メサルトナリ、成  
王

○怨ヲ作スコト無レ、謀ニ非ス、尋ニ非サルヲ  
用ルコト勿レ、成王

○爾チ大ニ克ク者ヲ羞フテ、爾チ乃チ飲食醉



飽セヨ、成王

○敢テ自ラ暇アキ自ラ逸ンセス、成王

○敢テ酒ニ涵ル、一罔レ、惟敢テセサルノミナラス、亦暇アラス、成王

○君子ハ其逸スル一無キヲ所トセリ先ツ稼穡ノ艱難ヲ知テ乃チ逸スレハ小人ノ依ルトコロヲ知ル、周公

○小人ヲ相ルニ、厥ノ父母稼穡ニ勤勞ス、厥ノ子乃チ稼穡ノ艱難ヲ知ラス乃チ逸ス、周公

○皇天親無シ、惟レ德是レ輔久、民心常無シ、惟レ惠之レ懷久、成王

○善ヲ爲ス一同シカラスレテ、同ク治ニ歸ス、惡ヲ爲ス一同シカラスレテ、同ク亂ニ歸ス、成王

○厥ノ初ヲ慎テ、厥ノ終ヲ惟ヘハ、終ニ以テ困マス、厥ノ終ヲ惟ハサレハ、終ニ以テ困窮ス、成王

○惟レ聖モ念フ一罔レハ、狂ト作り、惟レ狂モ克ク念ヘハ、聖ト作ル、周公

○惟レ暴德ハ後罔シ、周公

○公ヲ以テ私ヲ滅セハ、民其レ允トシ懷久  
成王

○疑ヲ蓄レハ謀ヲ敗リ、怠リ忽ニスルハ政ニ  
荒ム、成王

○學ハサレハ面ニ牆ス、事ニ莅テ惟レ煩シ、  
成王

○功ノ崇キハ惟レ志業ノ廣キハ惟レ勤、成  
王

○惟レ克ク果斷ナレハ、乃チ後ノ艱ニ無シ、

成王

○位ハ驕ヲ期セスシテ驕リ、祿ハ侈ヲ期セ  
スシテ侈ル、成王

○恭儉ハ惟レ德、爾チノ僞ヲ載トスルヲ無  
レ、成王

○德ヲ作セハ、心逸シテ日ニ休ス久、僞ヲ作  
セハ、心勞シテ日ニ拙シ、成王

○寵ニ居テハ危ヲ思ヒ、惟レ畏レサルヲ罔  
レ、畏レスンハ畏レニ入ラン、成王

○黍稷馨ハシキニ非ス、明德惟レ馨ハシ、成

王

○惟レ日ニ致々トシテ、敢テ逸豫スルヲ無レ、成王

○凡ソ人未タ聖ヲ見サレハ見ルヲ克ハサルカ若シ、既ニ聖ヲ見レハ、亦聖ニ由ルヲ能ハス、成王

○爾チ嘉謀嘉猷有ラハ、入テ爾チノ后ニ内ニ告ケ、爾チ乃チ之ニ外ニ頌テ、斯謀斯猷惟レ我君ノ徳ト曰ヘ、成王

○勢ニ依テ威ヲ作スヲ無レ、法ニ倚テ以テ

削ルヲ無シ、寛ニシテ制有リ、從容トシテ以テ和ケ、成王

○頑ナルニ忿リ疾ムヲ無レ、一夫ニ備ラン  
トヲ求ムルヲ無レ、成王

○必ス忍フヲ有テ其レ乃チ濟スヲ有リ、客ル、ト有テ徳乃チ大ナリ、成王

○熊羆ノ士、二心ナラサルノ臣有テ、王家ヲ保チ又ム、康王

○爾ノ身、外ニ在リト雖、凡乃チノ心、王室ニ在ラサルヲ罔レ、康王

○克ハスト曰フ、罔レ、惟レ厥心ヲ既クセ、  
康王

○爾チノ身正シケレハ、敢テ正シカラサル  
罔ケン、穆王

○慎テ乃チノ僚ヲ簡ヒ、巧言、令色、便辟、側媚  
ナルヲ以ル、無レ、穆王

○秦誓ニ曰ク、人ヲ責ル、惟レ難キ、無シ、  
惟レ責ヲ受クル、流ノ如クナラ俾ル、是  
レ惟レ艱イ哉

易經

○君子終日乾々トシテ、夕マテ惕若タレハ、  
厲ケレ、无咎无シ、

○亢龍悔イ有リ

○霜ヲ履テ堅氷至ル、

○直ク方ニシテ大ナリ、習ハスシテ利シカ  
ラサル无シ、

○章ヲ含ム、貞ニス可シ、或ハ王事ニ從ヘハ、  
成ス、无レ、无終リ有リ、

○黄裳ハ、元吉ナリ、

○永ク貞ナルニ利ロシ、

○蒙ヲ包ヌルハ、吉ナリ、  
 ○血ニ需ツ、穴自リ出ツ、  
 ○酒食ニ需ツ、貞ナレハ吉ナリ、  
 ○速カサルノ客三人來ルヲ有リ、之ヲ敬ス  
 レハ終ニ吉ナリ、  
 ○孚有テ之ニ比シムハ、咎无シ、孚有テ  
 缶ニ盈タハ、終ニ來テ他ノ吉有シ、  
 ○之ニ比ムヲ内ヨリス、貞ニシテ吉ナリ、  
 ○外之ニ比シム、貞ニシテ吉ナリ、  
 ○復ルヲ道ヨリス、何ソ其レ咎アラシクナ

リ、

○牽テ復ル、吉ナリ、  
 ○虎ノ尾ヲ履ム人ヲ啞ハス、亨ル、  
 ○道ヲ履ムヲ坦々タリ、幽人ハ貞吉ナリ  
 ○茅ヲ拔テ茹タリ、其彙ヲ以テス、貞クスレ  
 ハ吉ニシテ亨ル、  
 ○其レ亡ヒン其レ亡ヒン、苞桑ニ繫ク、  
 ○人ニ野ニ同ス、亨ル、大川ヲ渉ルニ利ロシ、  
 君子ノ貞ニ利ロシ、  
 ○人ニ門ニ同ス、咎无シ

經語摘要  
 卷之四  
 三

○謙ハ亨ル、君子終リ有リ、  
○勞シテ謙ル、君子終リ有リ、吉ナリ、  
○豫ヲ鳴ス、凶ナリ、  
○石ヨリ介ナリ、日ヲ終ヘス、貞吉ナリ、  
○由テ豫シム、大ニ得ル、有リ、疑フ、勿レ  
朋盍ヒ簪ラン、  
○官渝ル、有リ、貞シ、ケレハ吉ナリ、  
○嘉ニ孚アリ、吉ナリ、  
○父ノ蠱ヲ幹ス、子有レハ考、咎无シ、厲シテ  
終ニ吉ナリ、

○母ノ蠱ヲ幹ス、貞クス可ラス、  
○父ノ蠱ヲ裕ニシ、往ケハ吝ヲ見ル、  
○父ノ蠱ヲ幹ス、用テ譽アリ、  
○咸ナ臨ム、貞シクシテ吉ナリ、  
○觀ハ、盥シテ薦メサレハ、孚有リ、顯若タ  
リ、  
○國ノ光リヲ觀ル、用テ王ニ賓タルニ利口  
シ、  
○白キ賁リハ、咎无シ、  
○碩果食ハレス、君子輿ヲ得、小人廬ヲ剝ス、

○遠カラスシテ復ル、悔ニ祗ルヲ无シ、元吉ナリ、

○中行獨リ復ル、

○復ルニ敦シ、悔无シ、

○无妄元ニ亨ル、貞ニ利ロシ、其レ正キニ匪サレハ膏有リ、

○厲キヲ有リ、己ムニ利ロシ、

○童牛ノ牯、元吉ナリ、

○豮豕ノ牙、吉ナリ、

○經ニ拂ル貞シキニ居レハ吉ナリ、大川

ヲ涉ル可ラス、

○由テ頤ハル、厲シテ吉ナリ、大川ヲ涉ルニ利ロシ、

○恒ハ亨ル、咎无シ、貞キニ利ロシ、往ク攸有ルニ利ロシ、

○履ムヲ錯然タリ、之ヲ敬メハ咎无シ、

○其德ヲ恒ニセス、或ハ之ニ羞ヲ承ム、貞シクシテ吝ナリ、

○田リニ禽无シ、

○之ヲ執ルニ黄牛ノ革ヲ用ユ、之ニ説クニ

勝ルヲ莫シ、

- 遯ルニ嘉シ、貞シケレハ吉ナリ、
- 羝羊藩ニ觸レテ、退クヲ能ハス、遂クルヲ能ハス、利シキ攸无シ、艱メハ吉ナリ、
- 家人、女ノ貞キニ利ロシ、
- 王有家ニ假レハ、恤ルヲ勿シテ吉ナリ、
- 孚有リ、威如タレハ、終ニ吉ナリ、
- 王臣蹇々タリ、躬ノ故ニ匪ス、
- 往ケハ蹇ミ來レハ、碩イナリ、吉ナリ、大人ヲ見ルニ利ロシ、

○ 負テ且ツ乘ル、寇ノ至ルヲ致ス、貞シケレ厄吝ナリ、

○ 君子維レ解クヲ有レハ吉ナリ、小人ニ孚有リ、

○ 損、孚有レハ元吉ナリ、

○ 貞ニ利シ、征ケハ凶ナリ、損セサルハ之ヲ益スナリ、

○ 君子ハ豹變シ、小人モ革面ス、

○ 鴻陸ニ漸ム、其羽以テ儀ト爲ス可シ、吉ナリ、



○章ヲ來セハ、慶譽有リ吉ナリ、  
○旅瑣々タリ、斯レ其災ヲ取ル所、  
○孚トシ兌ヘハ、吉ニシテ、悔セフ、  
○節ニ安ス、亨ル、  
○節ニ甘ス、吉ナリ往テ尚フ有リ、  
○中孚ハ、豚魚マテニスレハ吉ナリ、大川ヲ  
渉ルニ利ロシ、貞キニ利ロシ、  
○鳴鶴陰ニ在リ其子之ヲ和ス、我ニ好爵有  
リ、吾爾チト之ヲ靡グ、  
○孚有テ攀如タリ、咎无シ、

○翰音、天ニ登ル、貞シケレ、凶ナリ、  
○東鄰ニ牛ヲ殺スハ、西鄰ノ禴祭シテ、實ニ  
其福ヲ受クルニ如カス、  
○其首ヲ濡ホス、厲ウシ、  
○小孤沆ント濟リテ其尾ヲ濡ホス、  
○孚有リ酒ヲ飲ム、咎无シ、其首ヲ濡ホサハ、  
孚有テ是ヲ失セン  
○彖ニ曰ク、柔順ニシテ利貞ナルハ、君子ノ  
行フ所ナリ、  
○天地交テ萬物通ル、上下交テ其志同シ、内

陽ニシテ外陰、内健ニシテ外順、内君子ニシテ外小人、君子道長シ、小人道消ス、

○文明ニシテ以テ健ニ、中正ニシテ應ス、君子ノ正ナリ、唯君子能ク天下ノ志ヲ通スルヲヲ爲ス、

○天道ハ盈ヲ虧テ謙ニ益ジ、地道ハ盈ヲ變シテ謙ニ流ク、鬼神ハ盈ヲ害シテ謙ニ福ス、人道ハ盈ヲ惡テ謙ヲ好ム、謙ハ尊クシテ光リ、卑クシテ踰ユ可ラス、君子ノ終リナリ、  
○男女正シキハ、天地ノ大義ナリ、家人ニ嚴

君有リ、父母ノ謂ナリ、父父タリ、子子タリ、兄兄タリ、弟弟タリ、夫夫タリ、婦婦タリ、而テ家道正シ、家ヲ正シテ天下定ル、

○益ハ、上ヲ損シ下ヲ益ス、民ノ説ヒ疆リ無し、上ヨリ下ニ下ル、其道大ニ光ル、往ク攸有ルニ利ロシキハ、中正ニシテ慶有リ、大川ヲ渉ルニ利ロシ、

○口ヲ尚ヘハ乃チ窮ス、

○動靜其時ヲ失ハスシテ、其道光明ナリ、

○進ムニ正ヲ以テス、以テ邦ヲ正フス可シ、

○日中スレハ昃キ、月盈レハ食ム、天地ノ盈虚、時ト消息ス、而ルヲ况ヤ人ニ於テヲヤ、  
○節シテ以テ度ヲ制スレハ、財ヲ傷ラス、  
○象ニ曰ク、天行ハ健ナリ、君子以テ自ラ疆ノテ息マス、

○地勢ハ坤ナリ、君子以テ徳ヲ厚クシ物ヲ載ス、

○山下ニ泉ヲ出スハ蒙ナリ、君子以テ行ヒヲ果シ徳ヲ育ナフ、

○天、山中ニ在ルハ大畜ナリ、君子以テ多ク

前言往行ヲ識テ、以テ其徳ヲ畜ヘリ、

○山下ニ雷有ルハ頤ナリ、君子以テ言語ヲ慎シ、飲食ヲ節セリ、

○水洊リニ至ルハ習坎ナリ、君子以テ徳行ヲ常ニシ、教事ヲ習ヘリ

○山上ニ澤有ルハ咸ナリ、君子以テ虚ウシテ人ニ受ク、

○雷風ハ恒ナリ、君子以テ立テ方ヲ易ヘス、  
○天下ニ山有ルハ遯ナリ、君子以テ小人ヲ

遠サケ、惡マスレテ嚴ニセリ

○山上ニ水有ルハ蹇ナリ、君子以テ身ニ反  
レテ徳ヲ脩ム  
○山下ニ澤有ルハ損ナリ、君子以テ忿ヲ懲  
レ欲ヲ窒ケリ、  
○風雷ハ益ナリ、君子以テ善ヲ見レハ遷リ、  
過有レハ改ム  
○地中ニ木ヲ生スルハ升ナリ、君子以テ徳  
ニ順ヒ小ヲ積テ以テ高大ニセリ、  
○澤ニ水无キハ困ナリ、君子以テ命ヲ致シ  
志ヲ遂ク

○洊リニ雷ナレハ震ナリ、君子以テ恐懼脩  
省セリ  
○麗澤ハ兌ナリ、君子以テ朋友講習セリ  
○澤上ニ水有ルハ節ナリ、君子以テ數度ヲ  
制シ徳行ヲ議レリ、  
○繫辭ニ曰ク、言行ハ君子ノ樞機、  
○二人心ヲ同クス、其利金ヲ斷ツ、心ヲ同ク  
スルノ言ハ、其臭蘭ノ如シ、  
○勞シテ伐ラス、功有テ徳トセス、厚キノ至  
リナリ、

○尺蠖ノ屈ムハ、以テ信ヒンコヲ求ムルナリ、龍蛇ノ蟄ルハ、以テ身ヲ存スルナリ、  
○小人ハ不仁ヲ耻チス、不義ヲ畏ルス、利ヲ見サレハ勸マス、威サレハ懲リス、小シク懲シテ大ニ誠ム、此レ小人ノ福ナリ、  
○善モ積マサレハ、以テ名ヲ成スニ足ラス、惡モ積マサレハ、以テ身ヲ滅スニ足ラス、小人ハ小善ヲ以テ益无シト爲シテ爲サズ、小惡ヲ以テ傷ムコト无シト爲シテ去ラズ、故ニ惡積テ掩フ可ラス、罪大ニシテ解ク可ラス、

ス、  
○君子ハ安シテ危キヲ忘レス、存シテ亡ルヲ忘レス、  
○君子ハ上ニ交ルニ諂ハス、下ニ交ハルニ瀆レス、  
○子曰ク、顔氏ノ子其レ殆ント庶幾キカ、不善有レハ、未タ嘗テ知ラスンハアラス、之ヲ知レハ、未タ嘗テ復タ行ハス、易ニ曰ク、遠カラスシテ復ル、悔ニ祗ル无シ、元吉ナリ、  
○君子ハ其身ヲ安シテ而シテ後ニ動キ、其

心ヲ易シテ而シテ後ニ語ル、其交リヲ定メ  
テ而シテ後ニ求ム、君子ハ此ノ三ノ者ヲ  
修ム、故ニ全シ、

○將ニ叛カントスル者ハ其辭慙チ、中心疑  
フ者ハ其辭枝ル、吉人ノ辭ハ寡ク、躁人ノ辭  
ハ多シ、善ヲ誣ルノ人ハ、辭游キ、其守ヲ失フ  
者ハ、其辭屈ム、

○文言ニ曰ク、元ハ、善ノ長ナリ、亨ハ嘉ノ會  
ナリ、利ハ義ノ和ナリ、貞ハ事ノ幹ナリ、君子  
仁ヲ體セリ以テ人ニ長タルニ足レリ、會ヲ

嘉セリ以テ禮ニ合フニ足レリ、物ヲ利セリ  
以テ義ヲ和クルニ足レリ、貞ク固クセリ以  
テ事ニ幹タルニ足レリ、

○庸ノ言之レ信ニ、庸ノ行之レ謹ニ、邪ヲ闕  
テ其誠ヲ存シ、世ヲ善クシテ伐ラス、

○同聲相應シ、同氣相求ム、水ハ濕フニ流レ、  
火ハ燥クニ就ク、雲ハ龍ニ從ヒ、風ハ虎ニ從  
ス、

○君子學テ以テ之ヲ聚メ、問テ以テ之ヲ辨  
ヘ、寬以テ之ニ居リ、仁以テ之ヲ行ヘリ、

○夫レ大人ハ、天地ト其徳ヲ合セ、日月ト其明ヲ合セ、四時ト其序ヲ合セ、鬼神ト其吉凶ヲ合ス、天ニ先テ天違ハス、天ニ後レテ天時ヲ奉ス、天且ツ違ハス、而ルヲ況ヤ人ニ於テヲヤ、  
○尤ノ言爲ルヤ、進ムトヲ知テ退クトヲ知ラス、存スルトヲ知テ亡フルトヲ知ラス、得ルトヲ知テ喪フトヲ知ラス、其レ唯々聖人カ、進退存亡ヲ知テ、其正シキヲ失ハサルモノハ、其レ唯々聖人カ、

○積善ノ家ニハ必ス餘慶有リ、積不善ノ家ニハ必ス餘殃有リ、  
○直ハ其レ正ナリ、方ハ其レ義ナリ、君子ハ敬以テ内ヲ直ニシ、義以テ外ヲ方ニス、敬義立テ徳孤ナラス、直方ニシテ大ナリ、

脩身小學經語摘要卷之四畢

K110,1

新瀨縣志

明治十六年三月二十日版權免許  
同十七年十一月三日改題御届  
同十八年七月出版

定價金六拾五錢

編輯人 今泉正友

新瀨縣士族

新瀨縣北蒲原郡中条町  
第百六十六番地寄留

同 平民

出版人 松下清三



同縣同郡同町第百  
三拾壹番地



賣 捌 書 肆

新鴻

堀

治作

長岡

松田周平

同

小林

二郎

同

鳥屋十郎

同

井筒駒吉

新番

白勢屋九右衛門

同

櫻井產作

同

井埜己一郎

同

林 富吉

水原

島屋六平

同

佐藤庄八

村上

近江屋又四郎

中條

船戸屋幸八

新津

坂爪巖太

同

江口宇吉

東京

山中市兵衛

同

邨山長太郎

同

山中孝之助

葛塚

三條屋七十郎

同

博聞社